



Java Desktop System 2003 ク イックスタート・ユーザーズガイ ド

Sun Microsystems, Inc.
4150 Network Circle
Santa Clara, CA 95054
U.S.A.

Part No: 817-4386-10
2003 年 12 月

Copyright 2003 Sun Microsystems, Inc. 4150 Network Circle, Santa Clara, CA 95054 U.S.A. All rights reserved.

本製品およびそれに関連する文書は著作権法により保護されており、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。サン・マイクロシステムズ株式会社の書面による事前の許可なく、本製品および関連する文書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。

本製品の一部は、カリフォルニア大学からライセンスされている Berkeley BSD システムに基づいていることがあります。UNIX は、X/Open Company, Ltd. が独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。フォント技術を含む第三者のソフトウェアは、著作権により保護されており、提供者からライセンスを受けているものです。

Federal Acquisitions: Commercial Software—Government Users Subject to Standard License Terms and Conditions.

本製品に含まれる HG 明朝 L、HG-MincyoL-Sun、HG ゴシック B、および HG-GothicB-Sun は、株式会社リコーがリョービマジクス株式会社からライセンス供与されたタイプフェイスマスタをもとに作成されたものです。HG 平成明朝体 W3@X12 は、株式会社リコーが財団法人日本規格協会からライセンス供与されたタイプフェイスマスタをもとに作成されたものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。

Sun、Sun Microsystems、docs.sun.com、AnswerBook、AnswerBook2、SunOS、JumpStart は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc. (以下、米国 Sun Microsystems 社とします) の商標もしくは登録商標です。

サンのロゴマークおよび Solaris は、米国 Sun Microsystems 社の登録商標です。

すべての SPARC 商標は、米国 SPARC International, Inc. のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。SPARC 商標が付いた製品は、米国 Sun Microsystems 社 Contains Macromedia Flash Player technology by Macromedia, Inc., Copyright© 1995-2002 Macromedia, Inc. All rights reserved. Macromedia, Flash and Macromedia Flash are trademarks or registered trademarks of Macromedia, Inc. in the United States and internationally. が開発したアーキテクチャに基づくものです。

OPENLOOK、OpenBoot、JLE は、サン・マイクロシステムズ株式会社の登録商標です。

Wnn は、京都大学、株式会社アステック、オムロン株式会社で共同開発されたソフトウェアです。

Wnn6 は、オムロン株式会社、オムロンソフトウェア株式会社で共同開発されたソフトウェアです。© Copyright OMRON Co., Ltd. 1995-2000. All Rights Reserved. © Copyright OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 1995-2002 All Rights Reserved.

「ATOK」は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。

「ATOK Server/ATOK12」は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、「ATOK Server/ATOK12」にかかる著作権その他の権利は、株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

本製品に含まれる郵便番号辞書 (7 桁/5 桁) は郵政事業庁が公開したデータを元に制作された物です (一部データの加工を行なっています)。

本製品に含まれるフェイスマーク辞書は、株式会社ビレッジセンターの許諾のもと、同社が発行する『インターネット・パソコン通信フェイスマークガイド '98』に添付のものを使用しています。© 1997 ビレッジセンター

Unicode は、Unicode, Inc. の商標です。

本書で参照されている製品やサービスに関しては、該当する会社または組織に直接お問い合わせください。

OPEN LOOK および Sun Graphical User Interface は、米国 Sun Microsystems 社が自社のユーザおよびライセンス実施権者向けに開発しました。米国 Sun Microsystems 社は、コンピュータ産業用のビジュアルまたはグラフィカル・ユーザインタフェースの概念の研究開発における米国 Xerox 社の先駆者としての成果を認めるものです。米国 Sun Microsystems 社は米国 Xerox 社から Xerox Graphical User Interface の非独占的ライセンスを取得しており、このライセンスは米国 Sun Microsystems 社のライセンス実施権者にも適用されます。

DtComboBox ウィジェットと DtSpinBox ウィジェットのプログラムおよびドキュメントは、Interleaf, Inc. から提供されたものです。(© 1993 Interleaf, Inc.)

本書は、「現状のまま」をベースとして提供され、商品性、特定目的への適合性または第三者の権利の非侵害の黙示の保証を含みそれに限定されない、明示的であるか黙示的であるかを問わない、なんらの保証も行われぬものとします。

本製品が、外国為替および外国貿易管理法 (外為法) に定められる戦略物資等 (貨物または役務) に該当する場合、本製品を輸出または日本国外へ持出す際には、サン・マイクロシステムズ株式会社の事前の書面による承諾を得ることのほか、外為法および関連法規に基づく輸出手続き、また場合によっては、米国商務省または米国所轄官庁の許可を得ることが必要です。

原典: *Java Desktop System 2003 Quick Start User Guide*

Part No: 817-3687-10

Revision A



031207@7518



目次

はじめに	5
1 Java Desktop Systemの概要	9
機能と利点	9
主要コンポーネントの概要	10
GNOME 2.2 デスクトップ	10
Ximian Evolution 1.4	14
StarSuite 7	15
Mozilla 1.4	15
Java テクノロジ	16
基本的な使用方法	16
はじめてセッションを開始する	17
Evolution を起動する	23
StarSuite を起動する	24
Mozilla を起動する	25
追加情報	25

はじめに

このマニュアルは、Java™ デスクトップシステムの主要な機能とコンポーネントを紹介します。

関連マニュアル

次に、このマニュアルに関連するマニュアルを示します。

- 『Java Desktop System 2003 Installation Guide』
- 『Java Desktop System 2003 Release Notes』

参考マニュアル

次に、このマニュアルを読む際に参考になるマニュアルを示します。

- 『GNOME 2.2 Desktop Accessibility Guide』
- 『GNOME 2.2 Desktop on Linux System Administration Guide』
- 『GNOME 2.2 ユーザーズガイド (Linux 版)』
- 『StarSuite 7 Office Suite インストールの手引き』
- 『StarSuite 7 Office Suite ユーザーズガイド』
- 『Ximian Evolution 1.4 ユーザーズガイド Sun Microsystems Edition』

Sun のオンラインマニュアル

docs.sun.com では、Sun が提供しているオンラインマニュアルを参照することができます。マニュアルのタイトルや特定の主題などをキーワードとして、検索を行うこともできます。URL は、http://docs.sun.com です。

表記上の規則

このマニュアルでは、次のような字体や記号を特別な意味を持つものとして使用します。

表 P-1 表記上の規則

字体または記号	意味	例
AaBbCc123	コマンド名、ファイル名、ディレクトリ名、画面上のコンピュータ出力、コード例を示します。	.login ファイルを編集します。 ls -a を使用してすべてのファイルを表示します。 system%
AaBbCc123	ユーザーが入力する文字を、画面上のコンピュータ出力と区別して示します。	system% su password:
<i>AaBbCc123</i>	変数を示します。実際に使用する特定の名前または値で置き換えます。	ファイルを削除するには、rm <i>filename</i> と入力します。
『 』	参照する書名を示します。	『コードマネージャ・ユーザーズガイド』を参照してください。
「 」	参照する章、節、ボタンやメニュー名、強調する単語を示します。	第 5 章「衝突の回避」を参照してください。 この操作ができるのは、「スーパーユーザー」だけです。
\	枠で囲まれたコード例で、テキストがページ行幅を超える場合に、継続を示します。	sun% grep `^#define \ XV_VERSION_STRING`

コード例は次のように表示されます。

■ C シェル

```
machine_name% command y|n [filename]
```

- C シェルのスーパーユーザー

```
machine_name# command y|n [filename]
```

- Bourne シェルおよび Korn シェル

```
$ command y|n [filename]
```

- Bourne シェルおよび Korn シェルのスーパーユーザー

```
# command y|n [filename]
```

[] は省略可能な項目を示します。上記の例は、*filename* は省略してもよいことを示しています。

| は区切り文字 (セパレータ) です。この文字で分割されている引数のうち 1 つだけを指定します。

キーボードのキー名は英文で、頭文字を大文字で示します (例: Shift キーを押します)。ただし、キーボードによっては Enter キーが Return キーの動作をします。

ダッシュ (-) は 2 つのキーを同時に押すことを示します。たとえば、Ctrl-D は Control キーを押したまま D キーを押すことを意味します。

一般規則

- このマニュアルでは、英語環境での画面イメージを使っています。このため、実際に日本語環境で表示される画面イメージとこのマニュアルで使っている画面イメージが異なる場合があります。本文中で画面イメージを説明する場合には、日本語のメニュー、ボタン名などの項目名と英語の項目名が、適宜併記されています。
- このマニュアルでは、「x86」という用語は、Intel 32 ビット系列のマイクロプロセッサチップ、および AMD が提供する互換マイクロプロセッサチップを意味します。

第 1 章

Java Desktop Systemの概要

Java Desktop Systemは、高機能な生産性アプリケーションなどの統合デスクトップソリューションを提供します。このシステムは、オープンソースソフトウェアを主にベースとしています。主要機能とコンポーネントの概説については、以下の節を参照してください。

- 9 ページの「機能と利点」
- 10 ページの「主要コンポーネントの概要」
- 16 ページの「基本的な使用方法」
- 25 ページの「追加情報」

機能と利点

Java Desktop System の提供する機能と利点は、以下のとおりです。

機能	利点
相互運用性	オフィスで一般的に使用される製品とファイル形式に対する互換性を提供します。 以下の操作を行うための簡単なネットワークメカニズムを備えています。 ■ ネットワーク接続された Windows および UNIX® フォルダのマウント ■ ドラッグ&ドロップ機能によるファイルの交換 ■ Windows、Linux、UNIX 環境での共有プリンタへの出力

機能	利点
カレンダー、電子メール、インスタントメッセージ	以下の業界標準をサポートしています。 ■ ディレクトリ サービス: LDAP * ■ 電子メール: IMAP4 ■ ファイルの共有: SAMBA、NFS ■ 印刷: SAMBA ■ Web サービス: WebDAV
ブラウザおよび Java デスクトップの統合	Java は、Web サービスに理想的な実行環境を提供します。
オフィスでの生産性	ワードプロセッサ、表計算、プレゼンテーション、グラフィックス、データベース機能など、豊富な機能を持つ包括的なツール群を備えています。

主要コンポーネントの概要

Java Desktop System の主要コンポーネントの概説については、以下の節を参照してください。

- 10 ページの「GNOME 2.2 デスクトップ」
- 14 ページの「Ximian Evolution 1.4」
- 15 ページの「StarSuite 7」
- 15 ページの「Mozilla 1.4」
- 16 ページの「Java テクノロジ」

GNOME 2.2 デスクトップ

GNOME デスクトップを使用すると、日常的に使用するアプリケーションや文書を対話形式で効率的に操作できます。

次に、GNOME デスクトップのソフトウェアコンポーネントの中でもっとも重要なものを示します。

デスクトップの機能	説明
ファイルマネージャ	次の操作を実行します。 ■ ファイルおよびフォルダの表示 ■ ファイルおよびフォルダの管理 ■ スクリプトの実行 ■ ファイルおよびフォルダのカスタマイズ ■ 特別な URL が指す場所を開く ■ CD へのデータの書き込み
パネル	アプリケーションランチャー、システムメニュー、パネルの引き出し、およびアプレットが含まれています。
ウィンドウマネージャ	アプリケーションウィンドウとダイアログを管理します。
アプリケーション	通常業務をすべてカバーするフル機能の幅広いアプリケーション群です。
アプレット	特定のタスク向けの小型アプリケーションです。

GNOME デスクトップアプリケーション

Sun Microsystems がサポートする GNOME デスクトップアプリケーションについては、以下の表を参照してください。

カテゴリ	アプリケーション	説明
アクセサリ	Archive Manager	アーカイブを作成、表示、変更、展開します。
	Calculator	算術演算、三角関数、対数機能を持つシンプルな数学/科学技術用電卓です。
	文字マップ	文字テーブルから文字を選び、標準文字からなる文字列に組み込みます。
	Dictionary	単語の定義や正しいつづりをオンライン辞書で調べます。
	テキストエディタ	テキストファイルを作成および編集できるシンプルなテキストエディタです。
グラフィックス	イメージビューア	標準的な画像ファイル形式の画像を表示および保存します。
	PDF Document Viewer	PDF (Portable Document Format) ファイルを表示します。
	PostScript Viewer	PostScript 形式のファイルを表示します。

カテゴリ	アプリケーション	説明
インターネット	Instant Messenger	マルチプロトコルなインスタントメッセージクライアントです。
マルチメディア	CD プレーヤー	お使いのコンピュータで音楽 CD を再生します。
	Java Media Player	マルチメディアファイルを再生します。
	サウンドレコーダ	WAV 音声ファイル (.wav) を記録および再生します。
	ボリュームコントロール	システムの音量を調節します。
プログラミング	Bug Report Tool	デスクトップのバグの報告ツールです。
	User Interface Designer	GNOME 向けユーザインタフェースビルダです。

GNOME デスクトップアプレット

Sun Microsystems がサポートする GNOME デスクトップアプレットについては、以下の表を参照してください。

カテゴリ	アプレット	説明
アクセサリ	時計	日時を表示します。
	Dictionary Lookup	単語の定義や正しいつづりをオンライン辞書で調べます。
	Now	カレンダーサーバークライアントです。
	付箋紙	デスクトップに小さなメモを作成し、参照します。
	ストックティッカー	常に更新されたストック見積を取得します。
アミューズメント	おさかな君	アニメーションを表示し、ユーザが画像をクリックしたときに、ユーザが指定したコマンドを実行します。
	目玉	画面上でマウスポインタの動きにあわせて動く目を表示します。
インターネット	Inbox Monitor	メールサーバーのメールボックスに新しいメールが届いているかどうかを定期的にチェックします。

カテゴリ	アプレット	説明
	モデムライト	モデルが動作していることを示し、モデルの動作および性能をトラッキングします。
	Network Monitor	ネットワークの動作を監視します。
	Web Eyes	Web 検索ユーティリティにアクセスし、以前アクセスした Web サイトにすばやくアクセスします。
	Wireless Link Monitor	デスクトップのワイヤレスリンクを監視します。
マルチメディア	CD プレーヤー	お使いのコンピュータで音楽 CD を再生します。
	ボリュームコントロール	システムの音量を制御します。
ユーティリティ	Address Search	アドレスブック内の電子メールアドレスおよび電話番号を検索します。
	電池充電モニタ	ラップトップシステムの電源管理サブシステムの状態を表示します。
	文字パレット	非標準文字に手軽にアクセスできます。
	コマンドライン	デスクトップの任意のパネルで使用できるコマンドラインを提供します。
	ディスクマウンタ	ローカルディスクおよびデバイスをマウントします。
	Keyboard Accessibility Status	キーボードのアクセス機能の状態を表示します。
	Keyboard Layout Switcher	キーボードに複数のレイアウトを割り当てます。
	Notification Area	アプリケーションのアクティビティを示すさまざまなアイコンを表示します。たとえば、CD プレーヤーアプリケーションを使って CD を再生すると、Notification Area アプレットに CD アイコンが表示されます。
	Pilot Applet	Palm OS デバイスを構成します。
	Quick Lounge	よく使うアプリケーションをパネルに整理します。
	システムモニタ	CPU、RAM、スワップ空間の使用量およびネットワークトラフィックのグラフを表示するシステム負荷インジケータです。
	ウィンドウリスト	デスクトップに開かれたウィンドウを管理します。

カテゴリ	アプレット	説明
	ウィンドウメニュー	デスクトップ上に開かれている全表示ウィンドウのリストを表示します。ユーザは、アクティブにしたいウィンドウを選択できます。
	ワークスペーススイッチ	ワークスペースを切り替えます。

Ximian Evolution 1.4

Evolution は、電子メールサーバとカレンダーサーバに統合された高機能な個人情報管理システムです。Evolution には、以下のコンポーネントがあります。

コンポーネント	説明
Calendar	スケジュールを立てます。
Contacts	連絡先のアドレス帳を作成します。
Email (電子メール)	電子メールメッセージを作成、送信、受信、および管理します。
Summary	一日の概要を表示します。電子メールメッセージ、アポイント、会議、作業の概要を表示します。
Tasks	実行する作業タスクを管理します。
Connectors	メールサーバおよびカレンダーサーバに接続します。

Evolution の提供する機能と利点は、以下のとおりです。

機能	利点
汎用性	Evolution は、連絡先情報、アポイント、メールを管理し、この機能を総合パッケージに統合します。Evolution は、通信ニーズすべての制御において中心的な役割を果たします。
互換性	Evolution は、IMAP4、SMTP、POP3、LDAP などの世界的なメールプロトコルをサポートしています。また Evolution は、既存の環境へのスムーズな統合をより簡単に実現する mbox などの世界的な規格およびファイル形式にも対応しています。
統合	Evolution コンポーネントの中心機能に対しては、パブリックインタフェースがあるので、Evolution は他のアプリケーションと簡単に統合可能です。
スケーラビリティ	Evolution は、大量のメールを管理します。また、効率的にメールを整理、参照、検索するためのツールを提供します。

StarSuite 7

StarSuite は、Linux、Solaris、Windows などの複数のオペレーティングシステムで実行できます。StarSuite スイートには、以下のアプリケーションが含まれます。

- ワードプロセッサ
- 表計算
- プレゼンテーション
- グラフィックス
- データベース機能

StarSuite の提供する機能と利点は、以下のとおりです。

機能	利点
XML ファイル形式をサポートしています。	Web ページのような複雑な文書の作成、管理を行い、このような文書にアクセスできます。
直感的なグラフィカルユーザインタフェース (GUI)	再トレーニングがほとんど必要ない親しみのあるインタフェース
オープンな規格および OpenOffice.org オープンソースコードで構築されています。	独自の形式に固定されません。

Mozilla 1.4

Mozilla は、さまざまな機能を統合する強力なクロスプラットフォームブラウザです。Mozilla は、強力なアプリケーション群により企業向け機能を提供します。Mozilla により、以下の操作を実行できます。

- インターネットサーフィン
- 同僚との通信
- ディスカッショングループへの参加
- 動的な Web ページの作成

Mozilla の提供する機能と利点は、以下のとおりです。

機能	利点
強力なブラウザ機能	合理化された効率的なブラウジングにより、生産性を向上します。
高度なナビゲーションおよびフィルタリング	受信メールメッセージを管理し、指定した場所に移動することで、時間を節約できます。高速で効率的かつ合理的な検索およびプライバシーの強化が実現されます。

機能	利点
高度な JavaScript 制御	2、3 回クリックするだけで、Composer で作成した Web 文書を選択したサーバーに公開および保存できます。
タブ付きブラウジング	1 つのブラウザウィンドウ内のタブページで複数の Web サイトを表示できます。

Java テクノロジ

Java テクノロジは、マルチプラットフォームな開発環境を提供します。サーバーから携帯電話やスマートカードまで、多くのプラットフォームをサポートしています。Java テクノロジによって、ビジネスインフラストラクチャが統合され、シームレスで安全性の高いネットワークプラットフォームが構築されます。

Java の提供する機能と利点は、以下のとおりです。

機能	利点
移動性および安全性	Java プラットフォームは、真の移動性を実現する基盤を提供します。Java テクノロジによって、モバイルおよびワイヤレスソリューション向けに理想的な開発/配備手段が実現されます。
開発環境	Java は、時間と費用のかかるバグの数を削減し、簡単に迅速な開発を実現します。
Web サービス	Java および XML 言語は、拡張性をもっとも高く、幅広く認められているコンピュータ言語です。
プラットフォームの互換性	Java は、安全性が高く、オープンで、堅固で、実行可能で、柔軟性の高い開発プラットフォームを提供します。このプラットフォームでは、以下のことが実現されます。 ■ コストの削減 ■ 製品化にかかる時間の短縮 ■ 最大限の柔軟性がもたらす利点 ■ 消費者向けデバイスのための堅固なアプリケーションの開発

基本的な使用方法

この節では、Java Desktop Systemの標準的なデフォルト構成について説明します。

はじめてセッションを開始する

Java Desktop Systemにアクセスするには、ユーザ名とパスワードの入力が必要です。はじめてセッションを開始するときは、画面下にパネルがあり、さまざまなアイコンが表示された以下のようなスタートアップ画面が表示されます。



図 1-1 スタートアップ画面のサンプル

Java Desktop Systemのデフォルト構成

以下では、セッションをはじめて開始した際の画面表示について説明します。システム管理者は、ローカルな要求に応じてデフォルトのボトムエッジパネルを設定している場合があります。したがって、ここで説明するボトムエッジパネルと多少異なる可能性があります。

Java Desktop Systemのスタート画面の構成は、以下のとおりです。

- **This Computer**
メディアやお使いのシステムの詳細設定にアクセスします。
- **Documents**
デフォルトディレクトリ内のファイルに直接アクセスします。

- **Network Places**

1つのディレクトリからネットワーク接続されたコンピュータにアクセスします。

- **Trash**

ファイル、フォルダ、デスクトップオブジェクトの一時保存領域を提供します。これらのデータは後で取り出すことも、完全に削除することもできます。

- **Learn About The Java™ Desktop System**

Java Desktop SystemおよびGNOME デスクトップのヘルプにアクセスできるヘルプブラウザを起動します。

- **ボトムエッジパネル**

デフォルトでは、以下の項目がボトムエッジパネルに表示されます。

- **Main Menu** 起動アイコン:Java Desktop Systemの全アプリケーションおよび構成ツールが含まれています。
- **Clock** アプレット:パネルに日時を表示します。
- **ウィンドウリスト**: 開いている各ウィンドウを示すボタンを表示します。ウィンドウリストボタンをクリックすると、ウィンドウの最小化と元のサイズへの復元を行うことができます。
- **Network Monitor**:ネットワークデバイスの状態を表示します。
- **ワークスペーススイッチ**: ワークスペースを視覚的に表示します。ワークスペーススイッチ を使用して、ワークスペース間を切り替えることができます。

- **ファイルマネージャ**

ファイルマネージャは、ファイルおよびアプリケーションへの統合アクセスポイントを提供します。ファイルマネージャウィンドウでファイルの内容を表示したり、ファイルマネージャから適切なアプリケーションでファイルを開くことができます。ファイルマネージャを使用して、ファイルとフォルダを管理できます。

- **デスクトップ**

デスクトップは、GNOME デスクトップ上の他のすべてのコンポーネントの後ろにあります。デスクトップは、ユーザインタフェースのアクティブコンポーネントです。デスクトップに複数のオブジェクトを置くことで、ファイルおよびディレクトリにすばやくアクセスできます。また、頻繁に使用するアプリケーションを起動することもできます。デスクトップ上で右クリックすると、メニューを開くことができます。

パネル操作のヒント

パネルは、すべてのアプリケーションやメニューにアクセスできる領域です。パネルを使用して、以下の操作を実行できます。

- トップエッジパネルの作成
- パネルの削除
- パネルを隠す
- パネルへのオブジェクトの追加

■ パネルオブジェクトの操作

トップエッジパネルを作成する

パネル上の空いているスペースで右クリックし、「新規パネル」を選択します。

パネルを削除する

パネルを削除するには、パネルを右クリックし、「パネルを削除」を選択します。

パネルに隠しボタンを追加する

パネル上の空いているスペースで右クリックし、「設定」を選択して「パネルの設定」ダイアログを表示します。「**Show hide buttons**」をクリックします。

パネルにオブジェクトを追加する

以下に示すオブジェクトは、すべてのタイプのパネルに追加できます。

■ アプレット

アプレットをパネルに追加するには、パネル上の空いているスペースで右クリックし、「パネルに追加」を選択します。次のサブメニューの1つから、必要なアプレットを選びます。

- アクセサリ
- 動作
- アミューズメント
- インターネット
- マルチメディア
- ユーティリティ

■ ランチャー

新しく作成したランチャーをパネルに追加するには、パネル上の空いているスペースで右クリックし、「パネルに追加」→「ランチャー」を選択します。

■ メインメニュー

パネルに **Main Menu Launch** アイコンを追加できます。メインメニューには、全アプリケーションおよび構成ツールが含まれています。メインメニューパネルに追加するには、パネル上の空いているスペースで右クリックし、「パネルに追加」→「Main Menu」を選択します。

■ メニューバー

「Applications」メニューや「Actions」メニューをパネルに追加して、アプリケーションランチャーの標準セットや頻繁に行うアクションに手軽にアクセスできます。メニューバーをパネルに追加するには、パネル上の空いているスペースで右クリックし、「パネルに追加」→「Menu Bar」を選択します。

- Drawers

引き出しをパネルに追加するには、パネル上の空いているスペースで右クリックし、「パネルに追加」→「Drawer」を選択します。

引き出しを開くには、その引き出しをクリックします。引き出しを閉じるには、もう一度その引き出しをクリックします。

パネルオブジェクトを操作する

パネルオブジェクトは、次の方法で操作できます。

- パネル内でオブジェクトを移動するか、別のパネルに移動する
マウスのボタンで、パネルオブジェクトをパネル上の新しい場所または別のパネルにドラッグします。
- メニュー項目をパネルにコピーする
項目をメニューからパネルにドラッグします。メニュー項目がランチャーの場合には、そのメニュー項目を右クリックし、「ランチャーをパネルに追加」を選択します。

メニュー操作のヒント

メニューからほとんどのデスクトップアプリケーションとシステム機能にアクセスできます。画面下のパネル内には、Main Menu があります。

Main Menu を開くには、画面下のパネル内にある **Launch** アイコンをクリックします。Main Menu には、以下の項目があります。

- Email and Calendar
- StarSuite 7
- Web Browser
- Applications menu
- Extras menu
- アプリケーションの実行
- Open Recent menu
- Find Files
- Preferences menu
- ヘルプ
- Lock Screen
- ログアウト

ウィンドウ

デスクトップ上では、同時に複数のウィンドウを表示できます。各ウィンドウでの作業に使用できるアクティブな制御要素が含まれています。

ウィンドウを操作する

アプリケーションウィンドウまたはダイアログウィンドウのフレームを使用して、ウィンドウでの各種操作を実行できます。ほとんどの制御要素は、ウィンドウフレームのトップエッジにあります。

ワークスペース

ワークスペースは、ボトムエッジパネルのワークスペーススイッチアプレットに表示されています。

ワークスペースを切り替える

ワークスペーススイッチ で、作業するワークスペースのサムネイル画像をクリックします。

ワークスペースを追加する

ワークスペースを追加するには、ワークスペーススイッチアプレットを右クリックし、「Preferences」を選択します。「ワークスペースの数」スピンボックスで、必要なワークスペースの数を指定します。

ファイルマネージャ

「File Manager」ウィンドウを開くには、「**Documents**」デスクトップオブジェクトをダブルクリックします。

ファイルマネージャからファイルを開く

「File Manager」ウィンドウ内のファイルアイコンをダブルクリックします。

フォルダ間でファイルを移動する

「ファイルマネージャ」ウィンドウ内のフォルダから別のウィンドウのフォルダへファイルをドラッグできます。

ファイルを印刷する

ファイルを印刷するには、適当なアプリケーションでファイルを開き、「File」メニューから「Print」を選択します。

デスクトップとデスクトップオブジェクトのヒント

デスクトップを使用して、次の操作を実行できます。

- アプリケーションを起動し、ファイルおよびフォルダを開く

デスクトップオブジェクトを追加すると、頻繁に使用するファイル、フォルダ、またはアプリケーションにアクセスしやすくなります。

■ デスクトップメニューを開く

デスクトップ上で右クリックすると、デスクトップメニューを開くことができます。デスクトップメニューを使用して、デスクトップ上で操作を実行できます。

デスクトップオブジェクトを開く

デスクトップオブジェクトを開くには、そのオブジェクトをダブルクリックします。ファイルマネージャで設定することにより、オブジェクトを1度クリックするだけでデフォルトの操作を実行できます。

デスクトップにオブジェクトを追加する

デスクトップにオブジェクトを追加する一番速い方法は、オブジェクトを「ファイルマネージャ」ウィンドウからデスクトップにドラッグすることです。

設定のカスタマイズ

設定をカスタマイジングするツールにアクセスするには、「Main Menu」、「Preferences」の順に選択します。

Java Desktop Systemのほとんどすべての機能は、上の操作でアクセスできる設定ツールを使用して構成できます。

フォントを変更する

フォントを変更するには、「Main Menu」、「設定」、「表示」、「フォント」の順に選択します。「フォント」ダイアログで、フォントの書式と大きさを変更します。

テーマを変更する

テーマを変更するには、「Main Menu」、「設定」、「表示」、「テーマ」の順に選択します。「テーマ」ダイアログで、デフォルトのテーマを別のテーマに変更します。

スクリーンセーバーのプロパティを変更する

スクリーンセーバーのプロパティを変更するには、「Main Menu」、「設定」、「表示」、「スクリーンセーバー」の順に選択します。「スクリーンセーバー」ダイアログで、デフォルトのスクリーンセーバーを別のスクリーンセーバーに変更します。

デスクトップバックグラウンドをカスタマイズする

デスクトップバックグラウンドをカスタマイズするには、「Main Menu」、「Preferences」、「Display」、「Background」の順に選択します。「**Background**」ダイアログで、デスクトップバックグラウンドを変更します。

ログインパスワードを変更する

ログインパスワードを変更するには、「Main Menu」、「設定」、「パスワード」の順に選択します。「パスワード」ダイアログで、古いパスワードを新しいパスワードに変更します。

インターネットの設定を行う

インターネットの設定を変更するには、「Main Menu」、「Preferences」、「Internet Options」の順に選択します。「**Internet**」ダイアログで、プロキシ設定を変更します。

ファイルの管理方法を変更する

ファイルの管理方法を変更するには、「Main Menu」、「Preferences」、「Folders」の順に選択します。「**Folder Options**」ダイアログで、ファイルとフォルダの設定を変更します。

スクリーンショットを撮る

画面全体のスクリーンショットを撮るには、まずスクリーンショットアプレットをパネルに追加します。パネル上の空いているスペースで右クリックし、「パネルに追加」、「Actions」、「Screenshot」の順に選択します。

画面全体のスクリーンショットを撮るには、パネルのスクリーンショットアイコンをクリックします。スクリーンショットを保存するには、「**Save Screenshot**」ダイアログの保存オプションを選択し、「Save」をクリックします。

Evolution を起動する

Evolution を起動するには、「Main Menu」、「Email and Calendar」の順に選択します。

「Main Menu」 → 「アプリケーション」 → 「インターネット」 「Email and Calendar」からも Evolution にアクセスできます。

はじめて Evolution を起動すると、Evolution Setup Assistant が表示されます。Evolution Setup Assistant は、Evolution の初期設定プロセスの手順を示します。初期設定プロセスでは、以下の作業を行います。

- ID 情報の入力
- 電子メールアカウントの作成。つまり、電子メールの受信、送信を設定し、アカウントに名前をつけます。
- タイムゾーンの選択
- 他のアプリケーションからのデータのインポート

Evolution のヘルプには、Evolution アプリケーション内からアクセスできます。

StarSuite を起動する

StarSuite を起動するには、「Main Menu」、「StarSuite 7」の順に選択します。

「Main Menu」→「アプリケーション」→「Office」からも StarSuite にアクセスできます。

StarSuite には、文書の作成に役立つサンプル文書やテンプレートがあります。これらのテンプレートにアクセスするには、「File」、「New」、「Styles and documents」の順に選択します。

今後作成する文書のベースとして、ファックス、プレゼンテーション、Web ページなどのユーザ定義テンプレートを作成するには、「File」、「AutoPilot」の順に選択します。

StarSuite のヘルプには、以下の StarSuite アプリケーション内からそれぞれアクセスできます。

カテゴリ	アプリケーション	説明
オフィスソフトウェア	StarSuite 7 Presentation	プレゼンテーションを作成します。
	StarSuite 7 Spreadsheet	表計算ファイルを作成します。
	StarSuite 7 Text Document	テキスト文書を作成します。

StarSuite ファイルを開く

以前 StarSuite で作成したファイルを開くには、「Main Menu」、「StarSuite 7」の順に選択します。「**Templates and Documents — My Documents**」ダイアログで、ファイルのあるフォルダを強調表示します。たとえば、ファイルが **My Documents** フォルダにある場合、**My Documents** アイコンをクリックすると、「Title」区画にフォルダとファイルのリストが表示されます。必要なファイルを見つけて、ダブルクリックします。

Mozilla を起動する

Mozilla を起動するには、「Main Menu」、「Web ブラウザ」の順に選択します。

「Main Menu」→「アプリケーション」→「インターネット Web ブラウザ」からも Mozilla にアクセスできます。

Mozilla のヘルプには、Mozilla アプリケーション内からアクセスできます。

追加情報

以下の表に、Java Desktop Systemの追加情報の入手場所情報を示します。

コンポーネント	追加情報を入手するには
Java Desktop System	Java Desktop Systemの特定のトピックについては、「Help」ブラウザで詳しく参照できます。「ヘルプ」ブラウザを起動するには、「Main Menu」、「ヘルプ」の順に選択します。 PDF および HTML 形式の Java Desktop Systemのマニュアルは、次の場所で入手できます。 ■ <i>Java Desktop System Documentation CD</i> ■ http://docs.sun.com
GNOME デスクトップ	GNOME デスクトップの特定のトピックについては、「Help」ブラウザで詳しく参照できます。「ヘルプ」ブラウザを起動するには、「Main Menu」、「ヘルプ」の順に選択します。 PDF および HTML 形式の GNOME デスクトップのマニュアルは、次の場所で入手できます。 ■ <i>Java Desktop System Documentation CD</i> ■ http://docs.sun.com
アプレット	特定のアプレットについて詳しく調べるには、アプレットを右クリックし、「ヘルプ」を選択します。
アプリケーション	特定のアプリケーションについて詳しく調べるには、アプリケーションを起動し、「ヘルプ」→「使い方」を選択します。または、アプリケーションを起動したあとで F1 キーを押します。
Evolution	PDF および HTML 形式の Evolution のマニュアルは、次の場所で入手できます。 ■ <i>Java Desktop System Documentation CD</i> ■ http://docs.sun.com

コンポーネント	追加情報を入手するには
StarSuite	StarSuite のマニュアルは、次の場所で入手できます。 ■ <i>Java Desktop System Documentation CD</i> ■ http://docs.sun.com
Mozilla	Mozilla のマニュアルは、次の場所で入手できます。 ■ http://www.mozilla.org
Java	Java のマニュアルは、次の場所で入手できます。 ■ http://docs.sun.com